

## 令和4年度 事業報告

## 1. 奨学事業

## (1) 令和4年度 奨学生人数及び支給額

	当期実績		前期実績		当期計画	
	人数(内、新規)	支給額	人数	支給額	人数	支給額
高校奨学生	106人(40人)	25,240千円	105人	25,200千円	108人	25,920千円
大学奨学生	19人(6人)	11,100千円	18人	10,800千円	18人	10,800千円
計	125人(46人)	36,340千円	123人	36,000千円	126人	36,720千円

## (2) 奨学生募集及び選考状況

	募集対象	募集先	募集時期	募集人数	応募者人数	選考委員会開催日	選考人数
令和4年度 高校奨学生	高校 2,3年生	県内高校 138校	R4.4.1~ R4.4.30	11人	22人	R4.5.19	12人※
令和5年度 高校奨学生	中学 3年生	県内中学 287校	R4.9.6~ R4.10.31	30人	63人	R4.11.17	32人※
令和5年度 大学奨学生	高校3年生 高専5年生	県内高校及び 高等専門学校	R4.12.2~ R5.1.31	5人	26人	R5.2.16	5人

※選外となった高校2,3年生10名並びに中学3年生31名には図書カードを支給。

## (3) 授与式・懇親会について

奨学生認定証授与式並びに懇親会は、毎年、全奨学生や新規高校奨学生の引率教員に参加いただき開催しています。当期は当初7月30日に開催を予定しましたが、第7波のコロナ感染拡大により急遽9月19日に日程を変更しました。当日は前日の台風の影響で交通機関の乱れがあったものの久しぶりに大勢の方に参加をいただきました。

《参加者》	高校奨学生	48名
	大学奨学生	9名
	卒業生	4名
	引率教諭	14名
	来賓・財団関係者	15名

計 90名

(4) 令和4年度卒業生

卒業生の人数と進路

	大学 進学	専門学校 進学	就 職	大学院 進学	進 級	不明	計
高校卒業生	30 人	4 人	4 人	—	—	1 人	39 人
大学卒業生	—	0 人	1 人	2 人	0 人	—	3 人

なお、高校奨学生には、当財団から理事長名の「祝詞（しゅくし）」と図書カード(5千円/人)を贈りました。

(5) 静岡文化芸術大学奨学金

静岡文化芸術大学の学生に対し、一層の向学心向上を奨励し、成績優秀な学生の修学環境を整備することを目的として奨学金給付をしています。

令和4年度は、同大学の学部3年生7人に、返済不要の奨学金1人30万円を支給しました。

奨学生は、学部1,2年時に優秀な成績を修めた者を、各学科（国際文化学科2名、デザイン学科3名、文化政策学科及び芸術文化学科各1名）より推薦いただき、理事会承認を経て決定しています。

また、令和3年度に奨学金を支給した7人の内6人からは、令和5年3月の卒業時に成績証明書と卒業レポートの提出を受けました。（1人は留学に伴う休学により、令和6年3月卒業予定。）

## 2. 外国人学校支援事業

外国人就労者の子どもたちの学習環境を整えるため、浜松市西区雄踏町にある外国人学校「ムンド・デ・アレグリア学校」の支援をしています。

令和4年度は、同校の運営状況を勘案し300万円の資金援助を行いました。

### 3. 特別支援学校支援事業

障害のある子どもたちが、スポーツや学習活動を通じてあらゆる可能性を見いだせるよう、静岡県内の特別支援学校 26 校の PTA に対し、児童・生徒が使用する物品 29 品(総額 2,842 万円、工事費等含む)を寄贈しました。

募集時期：令和 4 年 6 月 15 日から令和 4 年 9 月 16 日

選考委員会：令和 4 年 10 月 18 日

また、特別支援学校における ICT 教育の促進支援を目的として、電子黒板 76 台(総額 2,257 万円、設置費等含む)を寄贈しました。なお、寄贈にあたり各学校に希望する機種や台数を募集したところ、32 校から 106 台(総額 3,424 万円)の応募があった為、各校既存の電子黒板と合わせ一台あたりの生徒数が近い数字となるよう寄贈台数を調整しました。

#### (1) 令和 4 年度 希望物品並びに電子黒板寄贈結果

##### 《希望物品寄贈結果》

地区(全学校数)	当期実績		前期実績	
	寄贈校数	寄贈額	寄贈校数	寄贈額
東部地区(14校)	9校	8,413千円	11校	9,425千円
中部地区(11校)	7校	6,569千円	7校	10,876千円
西部地区(14校)	10校	13,441千円	12校	10,357千円
計(39校)	26校	28,423千円	30校	30,658千円

##### 《電子黒板寄贈結果》

支援種	寄贈校数	電子黒板寄贈台数(単位:台)				計
		ディスプレイ型		プロジェクタ型		
		55インチ	65インチ	設置あり	設置なし	
視覚	3校	2	2			4
聴覚	3校	1	1		2	4
知的・肢体	11校	4	16	3	2	25
知的	10校		20	9	4	33
肢体	4校	3	4		1	8
肢体・病弱	1校		2			2
計	32校	10	45	12	9	76
1台あたり単価(単位:円)		¥273,750	¥322,920	¥303,380	¥184,299	
寄贈計						22,567千円

※電子黒板 76 台の内 11 台(3,042 千円)は令和 5 年 4 月納品となります。

(2) 寄贈式並びに寄贈物品活用状況

寄贈式は、2月16日にスズキ歴史館にて、寄贈先の校長並びにPTA会長に参加いただき開催しました。

《参加者》	学校関係	46名
	来賓、財団関係者	19名

計 65名

また、各学校に寄贈物品の活用状況を共有していただけるよう、「寄贈式」にて代表校に物品の活用状況を報告いただいた他、寄贈一年後と二年後には各学校より使用状況を報告いただき、それを「寄贈物品使用状況報告書」として冊子にまとめ、県内すべての特別支援学校に配布しました。

#### 4. 財団広報活動

奨学生の募集を学生本人のみならず保護者や関係者の方にも周知できるよう、奨学生募集ポスターを作成し、県内の中学校並びに高等学校に配布、さらに各奨学生の募集要項を「県民だより」に掲載しました。

また、広く財団の活動を紹介できるよう、リーフレットを作成しました。リーフレットやポスターは、県内の教育委員会や社会福祉協議会等にも配布しています。

以上

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため附属明細書は作成しません。